

北区自治協議会 部会会議概要

地域づくり部会 p. 1

自然文化部会 p. 2

第 18 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	平成 30 年 11 月 15 日（木曜） 午後 2 時 45 分から午後 3 時 15 分
会 場	豊栄地区公民館 視聴覚室
出席委員	本間（久）部会長、阿部（恵）副部会長、阿部（康）委員、五十嵐（隆）委員、本間（藤）委員、山賀委員、阿部（淳）委員、川島委員、倉島会長
欠席委員	上松委員、小林委員
事務局関係課	建設課長、産業振興課長、地域総務課（清水、中川、浦松、高野）
会議要旨	<p>1 平成 30 年度自治協議会提案事業について</p> <p>「ノーザン ミュージック フェスティバル 2018」について 9 月 30 日に開催された同イベントについて、阿部(淳)委員および事務局から報告が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングの返礼品（しるキーも）の発送が終わっておらず、経費が未確定の部分がある。 ・台風の接近による屋外イベント中止の判断が前日にできたため、余分な経費をかけることがなかった。 ・実行委員会で会計報告し、監査を終えてから、部会へ報告をする。 <p>2 平成 30 年度自治協議会提案事業について</p> <p>「地域防災力向上事業」について 事務局から同事業の経過報告が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災士養成講座が 12 月に県庁であり、北区から 8 人が受講する。 ・その後、新しい防災士も迎え、今年度 2 回目となるフォローアップ研修を開催する。 ・年度末までにフォローアップ研修を数回開催するので、部会委員にも参加いただける回を設ける予定。 ・食生活改善推進委員北支部との協力で、パッククッキングの DVD を作成する。パッククッキングは防災士のフォローアップ研修でも行われており、多様な活用が期待できる。 <p>[主な意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災士だより」などを作り、防災士について広報してはどうか。 <p>→（事務局）どの地区にどの防災士がいて、どんなことができるか周知は必要であろう。周知の方法を検討する。</p>

第 19 回 自然文化部会 会議概要

日 時	平成 30 年 11 月 15 日（木曜） 午後 2 時 40 分～午後 3 時 30 分
会 場	北地区コミュニティセンター 講座室 2
出席委員	若尾部会長、阿部（美）副部長、赤間委員、渡邊委員、後藤委員、高口委員、松田副会長
欠席委員	内川委員、川居委員
事務局 関係課	区民生活課長、産業振興課（西脇）、地域総務課（宇野、貝瀬、高田）
会議要旨	<p>1 平成 30 年度 福島潟の魅力発信事業について</p> <p>実施内容について、事務局から課題の整理と検討結果の報告があり、下記の事業を実施することとなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ユウタの棲家」の絵の巨大タペストリーを制作し、「ビュー福島潟」に展示 ・ラムサール条約登録へ向けた機運醸成のためのパネルを作成 <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示はラムサール条約登録推進のための機運醸成に良いと思う。国内で新規登録された 3 カ所を含め、日本地図に登録湿地を明示すると分かりやすく、さらに湿地の写真や渡り鳥の情報が入るとなお良い。 ・先に登録された湿地やその地域の紹介をして、観光情報なども含めてパネル展示をすれば、訪れてみたいと思う人も増え、条約に登録されるメリットが分かりやすくなるかもしれない。 <p>2 平成 31 年度委員提案事業について</p> <p>「子どもと音楽の出会い創出」事業に関する検討状況について、報告が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招聘可能なプロの音楽家について北区文化会館に相談した結果、来年度北区で公演予定のヴァイオリニストを軸に進めていきたい。 <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・候補の音楽家は有名で技術力も高い。子どもたちにその良さがうまく伝わるのが課題。 ・二回公演できるのであれば、子どもだけでなく、保護者も参加できるようにできると良い。 <p>3 福島潟シンポジウムについて</p> <p>「河童のユウタの冒険」と福島潟と題するシンポジウム（11 月 25 日）について、若尾部会長が登壇し、他の部会員も参加することとなりました。</p>